

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご覧につき、ご高配をお願いいたします。

高等教育活性化シリーズ 219 (通算 537 回)

2012 年 11 月 15 日 (木)

“多面的・総合的判定”の進化 ——

AO・推薦入学選考の“学力担保”方策

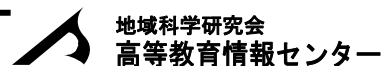
～資格・検定試験の活用と留意点／受検・学習体験と実績の評価～

- ※ 推薦、AO 入試はなぜ、始まったのか／今こそ原点に戻って再生を図ろう／“ポートフォリオ”入試へ
- ※ “学力担保策”としての資格・検定試験の効果的な活用策／入学前・初年度・リメディアル教育の検証から
- ※ 有力な資格・検定試験の特徴と活用方策／内容・レベル、学力測定力、受検・合格状況、高校・大学実績
- [国語] なぜ今、日本語検定か～日本語力の認定／日本語 IRT テスト～日本語力を測る、伸ばす
- [英語] 英検のメリットと活用～適切なテスト、英語力向上／TOEIC®と TOEIC Bridge®テスト～大学・企業との架け橋
- [数学] 実用数学技能検定～算数・数学の学力を測る、その他の数学テスト、数学検定の活用提案
- [統合] ニュース時事能力検定～「新聞を読まない世代」の社会的関心度を測る、検定合格者の特徴

● 講師陣 ●

- 安田 賢治 氏 / (株)大学通信 常務取締役 情報調査・編集部ゼネラルマネージャー
- 小野 博 氏 / 福岡大学客員教授 昭和大学客員教授 日本リメディアル教育学会ファウンダー
- 高瀬 真一 氏 / 日本語検定委員会 常務理事
- 馬場真知子 氏 / 東京農工大学 国際センター 教授
- 古畑 儀行 氏 / (公財)日本英語検定協会カスタマーサービス課課長
- 安藤 益代 氏 / (般財)国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC市場開発ユニットマネージャー
- 野崎 浩成 氏 / 愛知教育大学 情報教育講座 准教授
- 出川 研 氏 / (株)毎日教育総合研究所 取締役

2012 年 11 月 15 日 (木) 中央大学駿河台記念館 (東京・お茶の水)



日 時：2012 年 11 月 15 日 (木) 9：40～16：50
 会 場：中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)
 千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL 03(3292)3111
 アクセス：JR「お茶の水」駅徒歩 3 分、東京メトロ千代田線
 「新御茶ノ水」駅 B1 出口徒歩 3 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。
 参加費：A. ご一名 (資料代込) 45,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
 46,000 円 (送料、消費税込)
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合
 が悪いときには代理の方がご出席ください。
 申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 □座名<(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。
 申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel：03 (3234) 1231/Fax：03 (3234) 4993
 E-mail：kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL：http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 219
 AO・推薦入学選考の“学力担保”方策

2012 年 月 日

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____
 所在地 〒 _____ 連絡部課・担当者名 _____
 _____ メールアドレス _____

TEL _____ FAX _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉支払方法 (□郵便振替 □当日払い □銀行振込) 必要書類 [□請求書 □見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:40 ～ 11:00	<p>□ 推薦、AO入試はなぜ、始まったのか ～今こそ、原点に戻って再生を図ろう～ 大学通信 安田 賢治</p> <p>1. 大学が本来の狙いを歪めてしまったのでは？ (1) このままでは20世紀の遺物になりかねない推薦、AO入試 (2) 受験生を多角的に評価する考えはどこに行ったのか (3) 生徒集めのお手軽入試方式に随してしまっている現状 (4) 高校が推薦、AO入試対策に取り組みだして薄れる本来の意義</p> <p>2. 推薦、AO入試を今一度、再生するには何が必要か (1) 無口な受験生には向かないAO入試 (2) 推薦で入学するのは単体との考えがあった推薦入試 (3) 高校が絶対評価であることから評定平均値が水増しされている現状 (4) どう学力を担保していけばいいのだろうか？</p> <p>3. “ポートフォリオ入試”というコンセプトでのブレークスルー ～多面的・総合的判定の進化～ (質疑応答)</p>
11:10 ～ 12:30	<p>□ 学力担保策としての資格試験・検定試験の効果的な活用策 ～入学前教育・初年次教育・リメディアル教育の検証から～ 福岡大学 昭和大学 小野 博</p> <p>1. 大学生の基礎学力の現状と対応策 (1) 学力低下の現状 (2) 多くの大学で実施している学習支援策 (3) やり直し学習は、なぜ成果が出にくいのか</p> <p>2. 基礎学力の重要性と効果的な学習支援策 (1) 基礎学力育成の成功例とその秘策 (2) 教育熱心な教員の取り組み (3) 教員・仲間とのコミュニケーションの高さが学習意欲の高揚に</p> <p>3. 今後の動向 (1) 客観的な基礎学力の測定とその利用方法 (2) 学習型コミュニケーション能力とその育成方策 (3) グローバル人材の育成を目指して (質疑応答)</p>
13:30 ～ 14:00	<p>□ [国語] なぜ今、日本語検定か ～高校生および大学生の日本語力の認定～ 日本語検定委員会 高瀬 真一</p> <p>1. はじめに～なぜ今、日本語検定か</p> <p>2. 「日本語検定」の概要 (1) 内容・レベル (2) 認定基準</p> <p>3. 「日本語検定」の受験・合格状況 (1) 前回検定結果から見た認定状況 (2) 高校生・大学生の認定状況 (3) 高校生が誤解している主な問題</p> <p>4. 「日本語検定」高校・大学入試・大学での活用例 (質疑応答)</p>
14:00 ～ 14:30	<p>□ [国語] 日本語IRTテストと活用方策 ～日本語力を測るとは～ 東京農工大学 馬場 真知子</p> <p>1. 国語教育と日本語教育 (1) 高校までの国語教育 (2) 大学生のための言語教育 (3) 言語力とは</p> <p>2. 日本語力と日本語IRTテスト (1) 日本語力に関連するテスト (2) 日本語IRTテスト (3) 語彙力と日本語力 (4) テストの活用について</p> <p>3. 日本語力をつけるためには (1) 気づきを促す (2) 自律的な学び (質疑応答)</p>

時間	講義項目
14:40 ～ 15:10	<p>□ [英語] 今の英検、これからの英検 ～適切なテスト、英語力の向上、資格活用～ 日本英語検定協会 古畑 儀行</p> <p>1. ‘行動計画’と‘5つの提言’ (1) ‘行動計画’と達成状況 (2) ‘5つの提言’の具体的内容</p> <p>2. 英検とは (1) 7つの級設定 (2) 4技能の測定 (3) 出題の視点 (4) 英検 Can-do リスト (5) 外部試験との関連 (6) テストと英語力向上 (7) 英検活用の状況</p> <p>3. 英検取得によるメリット (1) 級別の優遇 (2) 入試優遇 (3) 海外大学 (4) 通訳ガイド試験 (5) その他 (質疑応答)</p>
15:10 ～ 15:40	<p>□ TOEIC®テストの入学試験における活用状況 ～大学・企業が求める英語力への架け橋として～ 国際ビジネスコミュニケーション協会 安藤 益代</p> <p>1. TOEIC Bridge®とTOEIC®テストの比較 (1) 測定範囲・出題内容・テスト構成・評価スケール (2) 高校生・大学生の受験・合格状況</p> <p>2. 大学・企業のグローバル人材育成と活用方策</p> <p>3. 入学試験における活用状況 (1) 大学・大学院 (2) 短期大学 (質疑応答)</p>
15:50 ～ 16:20	<p>□ [数学] 実用数学技能検定と活用方策 ～算数・数学の学力を測る～ 愛知教育大学 野崎 浩成</p> <p>1. 日本人の学力の現状 (1) ユニバーサル段階に達した日本の大学 (2) PISA 調査の結果から分かること (3) 数学の学力低下問題</p> <p>2. 実用数学技能検定(数学検定) (1) 数学検定とは、その概要 (2) 受験者数・レベル分け・出題範囲 (3) 数学の学力を測るその他のテストの紹介</p> <p>3. 数学検定の活用方策 (1) 愛教大(教員養成課程)での活用事例 (2) AO・推薦入試での活用方法の提案 (質疑応答)</p>
16:20 ～ 16:50	<p>□ [統合] ニュース時事能力検定と活用方策 ～「新聞を読まない世代」の社会的関心度を測る指標として～ 毎日教育総合研究所 出川 研</p> <p>1. 検定の概要 (1) 内容と問題例 (2) レベルと合格率 (3) 志願者数や実施高校の状況</p> <p>2. 検定合格者の特性 (1) 合格した高校生の調査結果 (2) 検定実施高校教員の調査結果 (3) 大学入学後の追跡調査</p> <p>3. 活用事例のご紹介 (1) 全国大学・短大入試での活用事例 (2) 高等学校での活用事例 (3) 大学での活用事例 (質疑応答)</p>